

# なからぎの森

No.8

2021.12.9

発行元：京都府立植物園整備計画の見直しを求める会  
(通称：なからぎの森の会)

〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町 62-2

海外からも植物園整備計画の見直しを求める声が。

スウェーデンのヨーテボリ植物園園長から京都府知事へ

お諫めの声が届きました。

11月10日以降、海外の植物園関係者への英文による広報活動を開始。海外の植物園に京都府立植物園の危機を訴え、府知事に見直すように手紙を出してもらうように依頼したところ、11月末にスウェーデンのヨーテボリ植物園園長から答えていただくことができました。

知事は京都府民だけでなく全国や海外からの声に耳を傾け、整備計画の見直しをしてください。

皆様

北山エリアと、生物多様性の世界的な宝物の一つである京都府立植物園についての計画を知り、深く憂慮しています。

今日生物学的なコレクションは、生物多様性に対する脅威のせいで、その重要性は大変大きくなってきています。そのことは、生物多様性と生態系に関する国際的アセスメントの報告にも記述がある通りです。したがって、京都府立植物園に存在するような植物を将来に亘って保護し、育成していくことは、さらに重要になるでしょう。

そしてまた、専門的な場所での重要な（植物育成と保護という）作業と、地球全体の生態系の中にある植物とその多様性が果たしている役割を多くの人々が理解することは（そして、このことこそが全ての植物園の核となることなのですが）、本当に大切に、これからも進めていかねばなりません。

私は北山エリア開発の計画を進める全ての方々に、京都府立植物園が将来の世代のために大切な作業を続けていけるように、この様な開発は見直すように強く求めます。

Mats Havström, PhD

ヨーテボリ植物園 園長

(訳：齊藤真奈美)

# 北山エリア開発は見直しを！ 守ろう！ 植物園

## 12月19日(日)府民大集会

12月19日(日) 13時30分～15時30分 北文化会館ホール(地下鉄北大路駅下車すぐ)で。

北山エリアの整備基本計画の中身は？経費は？背景は？ 学習と運動の報告・交流、今後の方向を探ります。府民の力を結集して、計画見直しに向かわせる大転換点にしていきましょう！府主催の説明会に参加できなかった方もどうぞ参加ください。事前予約不要、参加費無料。300名まで。ZOOMでの視聴は、[kitayamaeria.c@gmail.com](mailto:kitayamaeria.c@gmail.com) へご連絡ください。

## 10万筆を超えた第三次署名と公開質問状を提出

11月19日新たに「植物園の環境と景観を守る北区の会」と「北山エリアの将来を考える府大学生有志の会」が加わって5団体で、10万筆を超えた署名を京都府に提出に行きました。さらに「説明会」でも明らかにされなかった問題について22項目の公開質問状を提出し、12月20日までに文書で回答するように求めました。

## 情報公開された文書は白塗り厚化粧！

9月に私たちが情報公開を請求していた「北山エリア整備事業手法等検討業務報告書」と「植物園整備に係る基礎検討資料」文書がやっと公開されました。しかし、計画業者から京都府に7月末に出された「北山エリア整備事業・・・」の中身はなんと！「黒塗り」ならぬ「白塗り」だらけ。一部しか公開できない理由は、「公にすることにより、当該法人の競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるため」と「公にすることにより、不当に府民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため」だそうです！ 府民に知らせるべき情報を隠し、発表しては都合の悪いことが書いてあるとしか思えません。

「植物園整備に係る基礎検討資料」は、整備手法検討業務を業者に委託する際に明らかにされるべき京都府の考え方の資料で、体育館とシアターコンプレックスは公募の際に業者やHPでも示されていましたが、植物園については検討中ということを示されていなかったものです。こちらは、請求して初めて明らかにされました。

京都駅前郵便局ビルを建て替えて、31m規制地域に60mの高さのビルに。北でも南でも京都の町壊しが企まれています。

12月19日(日)15時から10分程、京都放送ラジオに鯉坂学共同代表が出演して北山エリアの問題をお話します。

植物園署名	78,404 筆
北山エリア署名	9,936 筆
植物園を守る会	15,427 筆
合計	103,767 筆
	(12月8日現在)

ネット署名は  
こちらから ↓

